

2024 年 3 月 29 日

新宿区長宛て

団体名： 特定非営利活動法人シャプラニール＝
市民による海外協力の会
所在地： 東京都新宿区西早稲田 2-3-1 早稲田奉仕園内
(フリガナ) サカグチカズタカ
代表者氏名： 代表理事 坂口和隆

新宿区協働推進基金助成金事業実績報告書

新宿区協働推進基金条例施行規則第 10 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 収支計算額	収入	474,251 円
	(内助成金)	205,000 円
	支出	474,251 円

2 助成事業

事業名	「わたしの隣の外国人」を知る・つながる連続講座
実施の日時又は期間	2023 年 6 月～2024 年 3 月
対象者の範囲及び人数	・対象者 多文化共生に興味がある人、同じ地域に住む外国人の状況について知りたい区民 ・総参加人数 60 人
事業内容	主に日本人の区民を対象として、在住外国人と日本社会の状況や自分が住む地域コミュニティの中の外国人の状況について理解を深めること、及び在住外国人と共に暮らすことを我が事として捉えるような意識の変容や、在住外国人と主体的に関わるといった実践につなげていくことを目的に計 4 回の連続講座を実施した。

具体的な活動状況	『「わたしの隣の外国人」を知る・つながる連続講座』は、令和5年8月から令和6年2月までに計4回実施した。(総参加人数 60 人) ■第1回 8月26日(土)開催 18名参加 「私のとなりの外国人～日本の在住外国人について知ろう～」 講師：吉富志津代 内容：日本の外国人受入れの変遷や、現在日本に住む外国人の状況についての講演 参加者の声： ・在住外国人が過ごしづらさを感じる理由・原理・現状を知り共生社会について考えさせられた。 ・差別と偏見は見つけようと思わなければ見つけられないという言葉が胸に刺さった。 ■第2回 10月21日(土)開催 23名参加 「多様な人びとが行き交う町、新宿～新宿の在住外国人について知ろう」 講師：室橋裕和 内容：新宿区の多文化共生の状況や、新宿区に住む外国人の状況についての講演 参加者の声： ・講師の話が具体的で、質疑応答もとても考えさせられるやりとりで良かった。 ■第3回 12月9日(土)開催 9名参加 「みんなが住みやすい町、新宿～新宿の多文化共生について考えよう」 ゲスト：新大久保商店街振興組合 武田一義 東京 YMCA 山手センター／高等学院 井口真 共住懇 山本重幸 内容：新宿のさまざまな共生の形について、新宿区を拠点に多文化共生に係る活動を行う団体から具体的事例の講演・ディスカッション 参加者の声： ・複数団体の話を1回の講座で聞けて良かった。 ・団体毎のより詳しい話について聞きたいので、もう少し講座の時間を長くして欲しい。
-----------------	---

	■第4回 2月17日（土）開催 10名参加 「新宿で暮らす外国人とのお話会」 ゲスト：ソバコジュさん（ネパール出身／来日3年目） ハフィンジアオさん（ベトナム出身／来日2年目）、 ソルエルデネ オユンボロルさん（モンゴル出身／来日7年目） 内容：新宿の在住外国人によるパネルディスカッション/異文化について、 日頃気になっていたことや本音などを相互に語りあうグループトーク 参加者の声： ・ゲストスピーカーともっと話したかった。 ・地域の外国人の声が聴けるイベントに、地域の日本人を多く呼び込めるとより素敵だと思う。 ※会場はすべて、大久保地域センターで実施した。
事業の成果	本事業では、新宿の多文化共生の状況や共生の形について、新宿を拠点に活動を行う団体や新宿で暮らす外国人を講師やゲストとして招き、4回の連続講座を開催し、計60名の区民の方に参加いただいた。 本事業を実施したことで、講座を受講した方が、当会の多文化共生コミュニティスペース「マザリナ」を知り、累計6名の区民が、イベントボランティアとして参加するようになった。コミュニティスペースでは、日常生活で困りごとを抱える外国人に対して、地域の日本人がゆっくりとした日本語で説明し、サポートをする場面が多々見られるようになった。 このことから、本事業を実施したことで、地域内の多文化共生の推進に対して、区民が具体的なアクションを行うよう促すことができたと考える。同じ地域に住む住民の助けにより、外国人が必要な情報やサービスにアクセスできるようになることで、外国人が抱えている課題が深刻化する前に解決されることにつながる。併せて、外国人と地域住民との間での交流が生まれ、両者間の地域のトラブルを軽減することにもつながる。 日本人・外国人双方にとってwin-winの関係となることを目指し、さらなる活動の発展を図る。

収支決算書

費 目		予 算 額	内 訳			
支 出 区 分	①使用料及び賃借料	10,800 円	大久保地域センター（会議室A 午後） 1. 2023年8月26日 講座会場として利用 1800円 2. 2023年10月21日 講座会場として利用 1800円 3. 2023年12月9日 講座会場として利用 3600円 4. 2024年2月17日 講座会場として利用 3600円			
	②消耗品及び印刷費	39,550 円	消耗品 15,720円(ラベルシール7,660円+名刺用紙8,060円) チラシ印刷費 4回分 23,830円 (第1回4,091円+第2回5,680円+第3回8,414円+第4回5,645円)			
	③委託費	0 円				
	④講師謝礼	166,030 円	1. 講師謝礼（連続講座）46,030円×1人=46,060円 （①30,000円+②交通費16,030円） 2. 講師謝礼（連続講座）30,000円×1人=30,000円 （①講師謝礼 30,000円、②源泉徴収 3,063円 ①-②：26,937円） 3. 講師謝礼（連続講座）20,000円×3人=6,0000円 （①講師謝礼 20,000円、②源泉徴収 2,042円 ①-②：17,958円） 4. <源泉徴収あり> 講師謝礼（連続講座）10,000円×2人=20,000円 （①講師謝礼 10,000円、②源泉徴収 1,021円 ①-②：8,979円） <源泉徴収なし> 講師謝礼（連続講座）10,000円×1人=10,000円			
	⑤その他謝礼	0 円				
	⑥交通費	13,223 円	宮原分 16件 8,046円 坂口分 2件 1,050円 村越（菅野）分 7件 2,799円 朴分 3件 1,268円			
	⑦保険料	円				
	⑧その他諸経費	1,510 円	チラシ発送費 210円 2/17連続講座 荷物運搬費用 1,300円 ※上限20,000円			
	⑨新型コロナウイルス感染症対策経費	0 円				
	⑩人件費	77,038 円	※下記「事業費」の25%以内 (77,038) 村越(菅野)1,735.71円×140時間=243,000円 ※人件費243,000円のうち、165,962円は助成対象外経費へ			
	事業費（①から⑩の合計）	308,151 円				
	⑪ファンドレイジングに関する経費	0 円	※事業費の5%以内 (15,408)			
	⑫助成対象経費（事業費+⑪）	308,151 円				
	⑬助成対象外経費	166,100 円	飲食代138円、人件費上限超過分165,962円			
事 業 総 額		474,251 円				

収 入 区 分	内 容	予 算 額	積 算 根 拠 (内 訳)			
	㊦ 事業収入（参加料、資料代等）	0 円				
	① 寄附金	0 円				
	㊦ 補助金収入	0 円	予算時		返還額	0
	㊥ 協働推進基金助成金	205,000 円	交付額	456,000	返還額	251,000
	㊦ 団体負担金	269,251 円				
	収 入 総 額	474,251 円				

返 還 金	251,000 円	
-------	-----------	--

自己評価表

1 各項目に評価点を付し、「評価の理由」欄には、判断した理由や実績、課題等を記載してください。

【評価点】 4:計画書以上 3:概ね計画書どおり 2:一部計画書どおり 1:ほぼできなかった

評価のポイント	評価点	評価の理由
地域課題や社会的課題に対して成果や効果があったか。	4	アンケートによる満足度は、全回の平均で86.8%(回答数53件)であり、内2回は全ての参加者の満足度が80%以上であることから、満足度が高い講座を実施できたと考える。 事業目的である在住外国人と日本社会の状況や自分が住む地域コミュニティの中の外国人の状況について、日本人の区民を主対象に理解を深めることに貢献できたと評価する。
事業を通じて、多くの区民の社会貢献活動の啓発に役立つものとなったか。	4	アンケートのコメントとして「外国人と生で対話できる場が欲しい」という声が多数見受けられた。この点から、参加者の理解を深めるに留まらず実際に動き出せるような具体的な行動へ促す一助になったと考える。
事業計画及びスケジュールに沿って事業を実施できたか。	3	当初の事業計画及びスケジュール通りに実施できた。
実施にあたり、必要な人員や安全等の確保がなされたか。	2	安全対策として、災害時にすぐに避難できるようイベント会場では避難経路の事前確認を行ない、当日に備えた。 新型コロナウイルス感染症対策としては、事業内での新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、消毒の実施、定期的な換気等の感染対策を徹底して事業を実施した。
経費見積りは適正だったか。資金確保に努めたか。	3	講座の開催会場について、収支予算書の作成時から変更した。会場を参加者にとってよりわかりやすい場所、より安価な場所である大久保地域センターに設定したことで、経費の大幅削減に繋がった。 今後の活動資金の確保策として、社会から孤立する外国人の支援のみならず、人際として活用し共生する社会を目指す、「多文化共生基金」を設立。オンオフラインにて周知活動を進めている。

団体の先駆性や専門性を活かすことができたか。	4	多文化共生において著名な有識者や地域内で市民活動を行う団体等、当会の持つネットワークを活用し実施することができた。
継続性や発展性が期待できるものとなったか。	4	事業実績報告書でも記載したとおり、本事業を通じて、地域内の多文化共生の推進に対して、区民が具体的なアクションを行うよう促すことができたと考える。選択肢のひとつとして、当会の多文化共生コミュニティスペース「マザリナ」のイベントを紹介し、ボランティアとして、累計6名の区民が参加している。なお、コミュニティスペースにて、日常生活で困りごとを抱える外国人に対して、地域の日本人がゆっくりとした日本語で説明しサポートする場面が多々ある。 このようなサイクルで、同じ地域に住む住民の助けにより、必要な情報やサービスにアクセスできるようになり、抱えている課題が深刻化する前に解決されることや、外国人と地域住民との間での交流が生まれ、両者間の地域のトラブルも軽減される等、日本人・外国人双方にとってより良い地域社会となることが期待できる。

2 事業全体を振り返って気づいたこと等をお書きください。

事業を実施したことで見えてきた良かったこと、また課題や改善策。	参加者のアンケートによると、在住外国人との出会いに対して意欲的な声は多いが、関係構築できるような場を見つけられない課題があることがわかった。本点を踏まえて特に、第3回、第4回講座では、選択肢として、当会の多文化共生コミュニティスペース「マザリナ」を紹介した。 こういったことから、区内には様々な行政・団体等が行うサービス等がある中で、ひとりひとりの区民には認知されていない点には改善の必要がある。当会としては、改善策として、2点挙げ取組んでいく。1) 当会の活動においては、オンラインに併せてオフラインでの周知活動を行う。2) 地域内の活動団体と横の連携を構築・強化する。
助成金を利用することで、団体や事業にとって有益となったこと。 (例：事業運営での気づきや工夫、解消された課題等)	活動のターゲット地域である新宿、新宿区に在住・在勤・在学する区民へダイレクトなアプローチすることができた。本活動を通じて、関わりを持つことができ、上記の課題や改善点を発見した。アンケート等の声を取り入れることで、今後の活動のより効果的な課題解決に取り組むことができると考えている。

* 参加者アンケートの結果を報告してください。

* 事業の成果物(冊子等)、事業の開催時の写真等提出できるものがある場合は、添付してください。

開催 : 2023.8.26 第1回
参加者数 : 18
回答者数 : 15

Q1 本日の講座の満足度をお聞かせください。

100%	80%	60%	40%	20%
5	6	3	0	1
33.33%	40.00%	20.00%	0.00%	6.67%

【その他・自由コメント】

日本に期待したい、とのメッセージに明るい気持ちになった。
在日外国人が過ごしづらさを感じる理由・原理・現状を知り共生社会実現について考えられた。
差別や偏見は見つけようと思わなければ見つけられないという言葉が胸に刺さった。
参加者と話せたことと、講演がとてもわかりやすくてよかった。
基本の理解度が高まった。
もう少し話を詳しく聞きたかったので、1時間半くらいあってもよい。

Q2 どのような関心で講座に参加されましたか？

多文化共生に関心があるから	身近に外国人の知人がいるから	外国人との交流に興味があるから	多文化共生において悩みや課題を抱えているから	その他
11	3	3	2	3

【その他・自由コメント】

同じ住居に外国人が多数住んでいる
仕事で外国人と関わるので理解する場が欲しい
仕事で外国人支援に関わっている

Q3 普段の生活の中で、地域に暮らす外国人の方と関わることはありますか？

関わりがある	関わることはない	関わりたいけれど	その他	0%
10	1	1	1	0
66.67%	6.67%	6.67%	6.67%	

Q4 Q3で「関わりがある」と回答された方は具体的な関りを教えてください。

日本語を教えている	近所の人が外国人	交流のある近所の人が外国人	地域活動仲間として	仕事仲間として	その他
2	5	1	1	5	3

【その他・自由コメント】

外国人の友人がいる
大学の友人

Q6 今後講座・イベントを開催する際、参加しやすい日時があれば選択してください。（複数選択可）

平日	休日	午前中	午後	夕方
1	10	0	4	3

Q7 多文化共生において今後こんな講座やイベントをやってほしい！というご意見があればご自由にお書きください。

【その他・自由コメント】

在住外国人の様々な制限について知りたい
文化共生がうまくいっているケースの当事者の話を聞きたい
外国人による付度のない生での本音の語り合い
実際に困っている方の話を生で聞いてみたい
やさしい日本語についての取り組み
日本に来日している外国人の方をゲストに招いて話を聞きたい
ぜひ企画として続けてほしい
外国人を理解する場があると良い

Q8 どのように今回の講座を知りましたか？

シャプラニールからの案内	新宿区の広報誌を見て	講座のチラシを見て	友人や知人の勧め	その他
4	3	6	1	2

【その他・自由コメント】

町会掲示板
東京都多文化共生ポータルサイトのLINE

開催 : 2023.10.21 第2回
参加者数 : 23
回答者数 : 19

Q1 本日の講座の満足度をお聞かせください。

100%	80%	60%	40%	20%
11	8	0	0	0
57.89%	42.11%	0.00%	0.00%	0.00%

【その他・自由コメント】

室橋さんの話が具体的で、質疑応答もとても考えさせられるやりとりでよかった
もう少し時間が取れたらよかった
具体的に外国人と知り合う・理解を深める機会を知りたかった
現状、課題と今後に向けての提案がクリアに理解できた
区民として何となく感じていたことが今日の説明でよく分かった
後半の日本語教育が興味深い

Q2 どのような関心で講座に参加されましたか？

多文化共生に関心があるから	身近に外国人の知人がいるから	外国人との交流に興味があるから	多文化共生において悩みや課題を抱えているから	その他
12	6	7	5	0

Q3 普段の生活の中で、地域に暮らす外国人の方と関わることはありますか？

関わりがある	関わることはない	関わりたいけれどきっかけがない	その他	
13	2	3	0	0
68.42%	10.53%	15.79%	0.00%	0.00%

Q4 Q3で「関わりがある」と回答された方は具体的な関りを教えてください。

日本語を教えている	近所の人が外国人	交流のある近所の人が外国人	地域活動仲間として	仕事仲間として	その他
4	5	3	3	5	2

【その他・自由コメント】

配偶者が外国人
外国人に部屋を賃貸している、友人が多い

Q6 今後講座・イベントを開催する際、参加しやすい日時があれば選択してください。（複数選択可）

平日	休日	午前中	午後	夕方
2	17	1	7	8

Q7 多文化共生において今後こんな講座やイベントをやってほしい！というご意見があればご自由にお書きください。

【その他・自由コメント】

それぞれの文化を理解するためのイベントや体験会など
大人の外国人にひらがなを教える方法
外国人のメンタル問題
実際に活躍している外国人2世の話を聞きたい
多文化情報支援
外国人コミュニティをもっと紹介してほしい（特に若い人・女性に多く参加してほしい）
あまり注目されていない外国人の中の脆弱層の現状・課題・取組み（子どもの虐待や障がい者性被害等）

Q8 どのように今回の講座を知りましたか？

シャプラニール	新宿区の広報誌	講座のチラシを友人や知人の勧め	その他
4	9	4	2
			1

【その他・自由コメント】

前回講座の紹介をもう少し詳しくしてほしい

令和5年度一般事業助成 「私の隣の外国人」を知る・つながる連続講座 実施アンケート

開催：2023.12.9 第3回

参加者数：9

回答者数：9

Q1 本日の講座の満足度をお聞かせください。

100%	80%	60%	40%	20%
3	4	2	0	0
33.33%	44.44%	22.22%	0.00%	0.00%

【その他・自由コメント】

複数団体の話をひとつの会で聞けてよかった

団体毎により詳しい話もききたかったもう少し講座時間を長くしてもよいのでは

もう少し時間が取れてもよかった

Q2 どのようなご関心で講座に参加されましたか？

多文化共生に関心があるから	身近に外国人の知人がいるから	外国人との交流に興味があるから	多文化共生において悩みや課題を抱えているから	その他
4	2	2	0	0

Q3 普段の生活の中で、地域に暮らす外国人の方と関わることはありますか？

関わりがある	関わることはない	関わりたいたけれどきっかけがない	その他	0%
5	1	3	0	0
55.55%	11.11%	33.33%	0.00%	0.00%

Q4 Q3で「関わりがある」と回答された方は具体的な関りを教えてください。

日本語を教えている	近所の人が外国人	交流のある近所の人が外国人	地域活動仲間として	仕事仲間として	その他
4	4	3	3	4	2

【その他・自由コメント】

外国人の友人が多い

Q6 今後講座・イベントを開催する際、参加しやすい日時があれば選択してください。（複数選択可）

平日	休日	午前中	午後	夕方
2	17	1	7	8

Q7 多文化共生において今後こんな講座やイベントをやってほしい！というご意見があればご自由にお書きください。

【その他・自由コメント】

それぞれの文化を理解するためのイベントや体験会など

大人の外国人にひらがなを教える方法

実際に活躍している外国人2世の話を聞きたい

多文化情報支援

外国人コミュニティをもっと紹介してほしい（特に若い人・女性に多く参加してほしい）

あまり注目されていない外国人の中の脆弱層の現状・課題・取組み（子どもの虐待や障がい者性被害等）

Q8 どのように今回の講座を知りましたか？

シャプラニールからの案内	新宿区の広報誌を見て	講座のチラシを見て	友人や知人の勧め	その他
3	4	3	2	1

【その他・自由コメント】

なし

開催 : 2024.2.17 第4回
参加者数 : 10
回答者数 : 10

Q1 本日の講座の満足度をお聞かせください。

100%	80%	60%	40%	20%
7	3	0	0	0
70.00%	30.00%	0.00%	0.00%	0.00%

【その他・自由コメント】

ゲストスピーカーの直面する問題について、ざっくばらんに意見交換ができた
もっと話したかった
生の声が聞けて良かった

Q2 どのようなご関心で講座に参加されましたか？

多文化共生に 関心があるか ら	身近に外国人 の知人がいる から	外国人との交 流に興味があ るから	多文化共生に おいて悩みや 課題を抱えて いるから	その他
8	5	6	0	0

Q3 普段の生活の中で、地域に暮らす外国人の方と関わることはありますか？

関わりがある	関わることは ない	関わりたいけ れどきっかけ がない	その他	0%
5	1	4	0	0
50.00%	10.00%	40.00%	0.00%	0.00%

Q4 Q3で「関わりがある」と回答された方は具体的な関りを教えてください。

日本語を教え ている	近所の人が外 国人	交流のある近 所の人が外国 人	地域活動仲間 として	仕事仲間とし て	その他
2	2	2	0	2	0

Q6 今後講座・イベントを開催する際、参加しやすい日時があれば選択してください。（複数選択可）

平日	休日	午前中	午後	夕方
1	8	3	4	3

Q7 多文化共生において今後こんな講座やイベントをやってほしい！というご意見があればご自由にお書きください。

【その他・自由コメント】

こうしたネイティブを呼んだイベント

歌や本、料理などを知るイベント

今回のような地域の外国人の声が聴けるイベント、地域の日本人を多く呼び込めるとより素敵だと思います

日本との文化比較

Q8 どのように今回の講座を知りましたか？

シャプラニー ルからの案内	新宿区の広報 誌を見て	講座のチラシ を見て	友人や知人の 勧め	その他
6	3	0	0	1